

九州で初めて、想定し得る最大規模降雨に対応した 多機関連携型タイムライン※1（一次案）をとりまとめました！ ～第5回“みんなでつくる”五ヶ瀬川タイムライン検討会を開催します～

延岡河川国道事務所では、平成28年8月30日に五ヶ瀬川水系に想定し得る最大規模の降雨における浸水想定区域図※2を公表しました。

延岡市ではこの降雨に対応する防災・減災体制を整えるため、タイムラインの策定に取り組んでいます。今年度はこれまで4回の検討会を開催し、現状の延岡市における防災・減災に関する課題や不足事項等を共有し**九州で初めて想定最大規模降雨に対応した多機関連携型タイムライン（一次案）をとりまとめました**。平成28年度のタイムラインとりまとめ内容確認のため、防災関係者で集まり第5回“みんなでつくる”五ヶ瀬川タイムライン検討会を開催します。

○タイムラインとは

“タイムライン”は、「いつ」、「誰が」、「何をするのか」を、あらかじめ時系列で整理した防災行動計画です。

※1タイムラインについては、国土交通省のホームページ（<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/timeline/index.html>）で公表しています。

※2想定し得る最大規模の降雨における浸水想定区域図は、延岡河川国道事務所のホームページ（<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/bousai/index.html>）で公表しています。

○今回のタイムラインの特徴は

平成28年8月30日延岡河川国道事務所より公表した想定最大規模の浸水想定区域が浸水すると想定しています。想定最大規模の浸水想定区域を用いたタイムラインとしては九州でも初の事例です。

・次第（案）は別紙-1

※報道関係者の皆様に配布する資料は、作成したタイムラインの概要版になります。

開催日：3月23日（木）

時間：13：30～15：00（予定）

場所：延岡市 社会教育センター 研修室5

（延岡市本小路39番地1）

【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所

宮崎県延岡市大貫町1丁目2889（電話（代表）：0982-31-1155）

技術副所長（河川） 志賀三智（内線204）

調査第一課長 小野富生（内線351）

開催日時：平成29年3月23日(木) 13:30～15:00（予定）
場 所：延岡市 社会教育センター（研修室5）

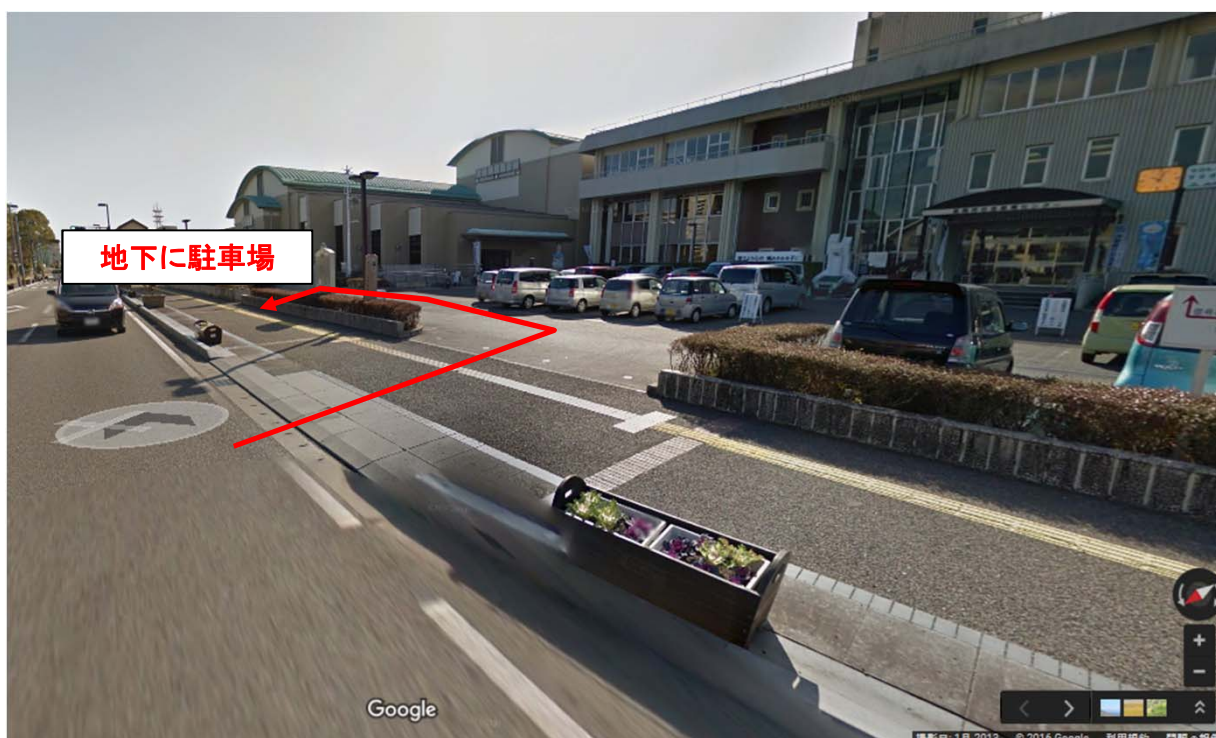
○第5回“みんなでつくる”五ヶ瀬川タイムライン検討会

1. 開会挨拶
2. 座長挨拶
3. タイムライン前提条件の確認
4. 一次案の内容確認
5. 全体意見交換
6. 村上先生の総括
7. 今後の予定について
8. 閉会挨拶

○会場

場所： 延岡市社会教育センター 2F 研修室5
(宮崎県延岡市本小路39-1)

駐車場： 延岡市社会教育センター内



※googleマップ使用